



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 技研興業株式会社

上場取引所 東

コード番号 9764 URL <http://www.gikenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 温

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 会田 直樹

TEL 03-3398-8500

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,372	44.7	△22	—	△26	—	△23	—
24年3月期第1四半期	1,640	11.2	△294	—	△290	—	△300	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △30百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △304百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.43	—
24年3月期第1四半期	△18.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	9,074	5,229	57.6	319.21
24年3月期	10,082	5,260	52.2	321.09

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,229百万円 24年3月期 5,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	18.8	△95	—	△95	—	△100	—	△6.10
通期	11,150	6.9	195	186.8	180	176.9	130	333.3	7.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	16,640,000 株	24年3月期	16,640,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	258,304 株	24年3月期	258,165 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	16,381,788 株	24年3月期1Q	16,389,746 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報」の各項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として企業収益等の改善の兆しが見られ、個人消費も緩やかに回復するなど全般的に改善の傾向にありますが、欧州債務問題に起因する世界経済の下振れリスク、円高の長期化、電力供給問題等が根本的な解消に至っておらず、依然として不透明な状況が続いております。

当建設関連業界におきましては、全体的な公共投資は依然として低調に推移しているものの、災害復旧需要に加えて補正予算の執行が進み、やや明るい兆しが見えてきております。

このような状況のなか、当企業集団は、東日本大震災の復旧・復興需要に積極的に取り組むほか、経営資源の効率化をすすめ積極的な受注活動を展開した結果、受注高は4,323百万円（前年同期比104.2%増）と大幅に増加いたしました。売上高は前連結会計年度末の受注残高が相当程度あったこと等から2,372百万円（前年同期比44.7%増）を確保いたしました。

利益面につきましては、建設関連業界特有の季節的な要因から、各事業部門の固定費及び一般管理費を吸収できるまでの粗利益の確保が困難であり、営業損益は22百万円の損失（前年同期は294百万円の損失）、経常損益は26百万円の損失（前年同期は290百万円の損失）、四半期純損益は23百万円の損失（前年同期は300百万円の損失）の計上を余儀なくされましたが、前年同期に比べ損失額は大幅に改善されております。なお、次期繰越高は5,699百万円（前年同期比76.2%増）となっております。

当企業集団の前期繰越受注高、受注高、売上高、次期繰越高は次のとおりであります。

期間（年度）別	前期繰越受注高 （千円）	受注高 （千円）	売上高 （千円）	次期繰越高 （千円）
前第1四半期連結累計期間	2,757,769	2,117,195	1,640,018	3,234,947
当第1四半期連結累計期間	3,748,636	4,323,702	2,372,650	5,699,689

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は、次のとおりであります。なお、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(土木関連事業)

受注高は911百万円（前年同期比186.5%増）、売上高は655百万円（前年同期比14.0%増）、セグメント損益は48百万円の損失（前年同期は93百万円の損失）となりました。

(建築関連事業)

受注高は2,515百万円（前年同期比124.3%増）、売上高は1,020百万円（前年同期比85.3%増）、セグメント損益は32百万円の利益（前年同期は41百万円の損失）となりました。

(型枠貸与関連事業)

受注高は749百万円（前年同期比72.2%増）、売上高は570百万円（前年同期比38.7%増）、セグメント損益は63百万円の利益（前年同期は88百万円の損失）となりました。

(ハウジング事業)

受注高は124百万円（前年同期比45.0%減）、売上高は105百万円（前年同期比20.4%増）、セグメント損益は11百万円の損失（前年同期は5百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸事業)

受注高は23百万円（前年同期比40.1%増）、売上高は21百万円（前年同期比35.8%増）、セグメント損益は15百万円の利益（前年同期比143.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末（平成24年6月30日）における総資産は、前連結会計年度末（平成24年3月31日）に比べ1,007百万円減少し9,074百万円となりました。減少した主な要因は、前連結会計年度末に計上された営業債権の回収により生じた資金の利用等による減少であります。

一方、負債合計は3,845百万円となり、前連結会計年度末に比べ976百万円減少しました。減少した主な要因は、営業債権の回収により生じた現金預金で工事未払金等仕入債務の支払いによる減少のほか、短期借入金の返済による減少等であります。

純資産は、当第1四半期連結累計期間の最終損益が23百万円の損失となったこと等により前連結会計年度末に比べ30百万円減少し5,229百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ5.4ポイント上昇し57.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期連結業績予想（累計期間）につきましては、東日本大震災関連の復興需要を中心に当初の予想を大幅に上回る受注高、売上高が確保できる見通しであることから、売上・利益とも当初の予定を上回る見通しであります。従いまして、平成24年5月14日に開示いたしました平成25年3月期第2四半期の業績予想を上方修正することといたしました。

当初予想との差異は以下のとおりであります。詳細は本日（平成24年8月10日）開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」を併せてご覧ください。なお、通期の業績予想につきましては変更していません。

(第2四半期累計期間の連結業績予想)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,780	△290	△310	△325	△19.83
今回発表予想 (B)	4,000	△95	△95	△100	△6.10
増減額 (B - A)	220	195	215	225	—
増減率 (%)	5.8	—	—	—	—
前期第2四半期累計期間 (平成24年3月期)	3,367	△421	△419	△447	△27.31

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	818,976	981,337
受取手形・完成工事未収入金等	4,756,308	3,473,883
未成工事支出金	3,526	—
その他のたな卸資産	199,014	295,847
その他	83,246	97,006
貸倒引当金	△24,422	△21,276
流動資産合計	5,836,650	4,826,798
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,429,782	2,429,782
その他(純額)	1,484,365	1,508,755
有形固定資産合計	3,914,147	3,938,537
無形固定資産		
その他	17,400	16,399
無形固定資産合計	17,400	16,399
投資その他の資産		
投資有価証券	153,847	138,729
その他	206,794	189,658
貸倒引当金	△46,696	△35,557
投資その他の資産合計	313,945	292,830
固定資産合計	4,245,493	4,247,767
資産合計	10,082,143	9,074,565
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	1,868,877	1,144,692
短期借入金	1,259,836	738,202
未払法人税等	29,437	7,746
未成工事受入金	25,061	26,259
引当金	60,853	55,892
その他	281,335	437,003
流動負債合計	3,525,401	2,409,797
固定負債		
社債	391,100	381,100
長期借入金	664,788	822,487
退職給付引当金	92,834	90,844
その他	147,944	141,202
固定負債合計	1,296,666	1,435,634
負債合計	4,822,068	3,845,431

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120,000	1,120,000
資本剰余金	1,473,840	1,473,840
利益剰余金	2,667,703	2,644,257
自己株式	△31,966	△31,984
株主資本合計	5,229,577	5,206,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,497	23,019
その他の包括利益累計額合計	30,497	23,019
純資産合計	5,260,074	5,229,133
負債純資産合計	10,082,143	9,074,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,640,018	2,372,650
売上原価	1,617,936	2,097,994
売上総利益	22,081	274,655
販売費及び一般管理費	316,681	297,358
営業損失(△)	△294,599	△22,702
営業外収益		
受取利息	397	418
受取配当金	3,664	2,494
受取補償金	—	10
貸倒引当金戻入額	8,715	1,444
その他	1,072	1,756
営業外収益合計	13,850	6,123
営業外費用		
支払利息	7,264	8,732
支払手数料	1,804	—
その他	387	1,664
営業外費用合計	9,456	10,396
経常損失(△)	△290,206	△26,974
特別利益		
受取損害賠償金	—	13,370
特別利益合計	—	13,370
特別損失		
固定資産除却損	4,339	739
投資有価証券評価損	—	3,500
特別損失合計	4,339	4,239
税金等調整前四半期純損失(△)	△294,545	△17,843
法人税、住民税及び事業税	5,738	5,711
法人税等調整額	△142	△108
法人税等合計	5,595	5,602
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△300,140	△23,446
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△300,140	△23,446

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△300,140	△23,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,090	△7,477
その他の包括利益合計	△4,090	△7,477
四半期包括利益	△304,231	△30,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△304,231	△30,923
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

(単位:千円)

	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	ハウジング 事業	不動産賃貸 事業	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への 売上高	575,171	550,529	411,177	87,564	15,575	—	1,640,018
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	606	△606	—
計	575,171	550,529	411,177	87,564	16,182	△606	1,640,018
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△93,646	△41,270	△88,100	△5,610	6,352	△72,323	△294,599

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

(単位:千円)

	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	ハウジング 事業	不動産賃貸 事業	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への 売上高	655,664	1,020,329	570,102	105,397	21,155	—	2,372,650
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	681	△681	—
計	655,664	1,020,329	570,102	105,397	21,836	△681	2,372,650
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△48,885	32,815	63,040	△11,094	15,437	△74,015	△22,702

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。